

朝鮮民主主義人民共和国

國務委員長 金正恩 殿

たび重なる核実験強行に嚴重抗議する

2016年9月9日

原水爆禁止大阪府協議会

理事長 岩田幸雄

北朝鮮国営テレビは、本日貴国が核実験を行ったと発表した。

貴国の核実験強行は、2006年以來5回目であり、今年2回目かつ今回はその規模においても過去最大と言われるものであり我々は貴国の暴挙に対して嚴重に抗議する。

いうまでもなく核兵器は、一瞬にして無差別・大量に殺戮する悪魔の兵器であり、その被害が甚大かつ長期にわたることは、71年前の8月6日、9日広島、長崎への原爆投下の惨禍が示しているとおりである。だからこそ、いま国際社会は「核兵器の非人道性」を共通の認識として、国連軍縮作業部会の進展にみられるように核兵器全面禁止にむけて大きく動き出しているのである。

しかし貴国の核実験強行は、これに真っ向から逆行する暴挙というほかはない。また貴国の暴挙は、アメリカ、ロシアなどの核保有国が「核抑止力」を理由にして核兵器を保有し開発し続けることに対して絶好の口実を与える結果となり、核実験から核兵器開発、貯蔵という悪循環をくりかえすことになる。

我々は、貴国が北東アジア地域の永続的な平和と安定のために2005年9月合意された「六か国協議の共同声明」を誠実に遵守・履行し、離脱したNPTに直ちに復帰し、かつ核実験を即時中止し核兵器開発を放棄することを強く求めるものである。

以上